

■韓国：政府、水素試験都市推進戦略を発表

国土交通部（Ministry of Land, Infrastructure and Transport）は2019年10月10日、水素を主たるエネルギー源とする水素都市づくりに向けた「水素試験都市推進戦略」を発表した。この戦略では、一つの都市で水素の製造・貯蔵・輸送・利用を完結させて市民が健康的でクリーンな生活ができるような「水素都市」の構築が目指されている。国土交通部では、まずトライアルとして国内3カ所で2022年をめどとして「水素試験都市」の形成を目指す方針であり、今後自治体からの実施計画書をもとに、2019年末までには選定作業を終える予定である。なお、「水素試験都市」の選定を受けた自治体は、燃料電池を利用した住宅や商業施設、水素配管等の建設費用のうち半額が支援対象となる。